

「第10回ビジスマッチングフェア in Hamamatsu 2016」が7月20日(水)～7月21日(木)、アクティシティ浜松展示イベントホール／研修交流センターで開かれました。

10回の節目を迎えた本イベントは、「浜松から未来を創る！」をテーマに、「まち・ひと・しごと」を繋ぐ新たな機会を創造し、ビジスマッチングを通じて地域中小企業の成長を支援することを主旨として、開催されました。当日の会場には、256の企業・団体が出展し、2日間で合計約9,100人の来場がありました。オープニングセレモニーには中小機構関東本部の高橋副本部長が列席し、開会を祝したテープカットにも参加しました。

展示イベントホールには、出展企業ブースが所狭しと立ち並び、たくさんの来場者が各ブースを訪れて活況を呈していました。

また、研修交流センター2階の支援機関ゾーンには、「中小機構 関東」が出展し、HI-Cube IM室のメンバーがブース来訪者に中小機構の支援メニューやHI-Cube入居企業について、ご案内しました。

そのほか、大手企業個別商談会や、初の試みである「やらまいか！はままつ大物産展 in ソラモ」等も同時開催され、充実した2日間となりました。



■テープカット



中小機構 関東 高橋副本部長



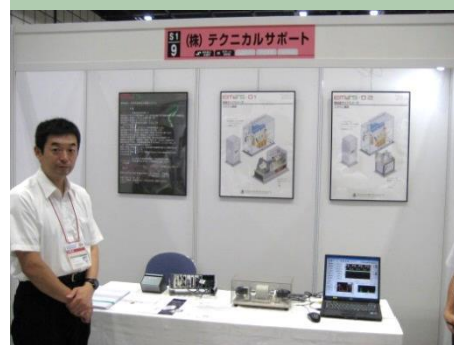
■中小機構ブース

HI-Cube 入居企業からは、一般ブースに株式会社 アスタワン、株式会社 テクニカルサポート、株式会社 分光応用技術研究所、株式会社 ITSC／静岡学術出版(特定非営利活動法人浜松ソフト産業協会ブース内)の4社が出展し、CHALLENGE GATEブースには、株式会社 SPLYZA が出展しました。

株式会社アスタワン



株式会社テクニカルサポート



株式会社分光応用技術研究所



株式会社 ITSC/静岡学術出版



株式会社 SPLYZA

